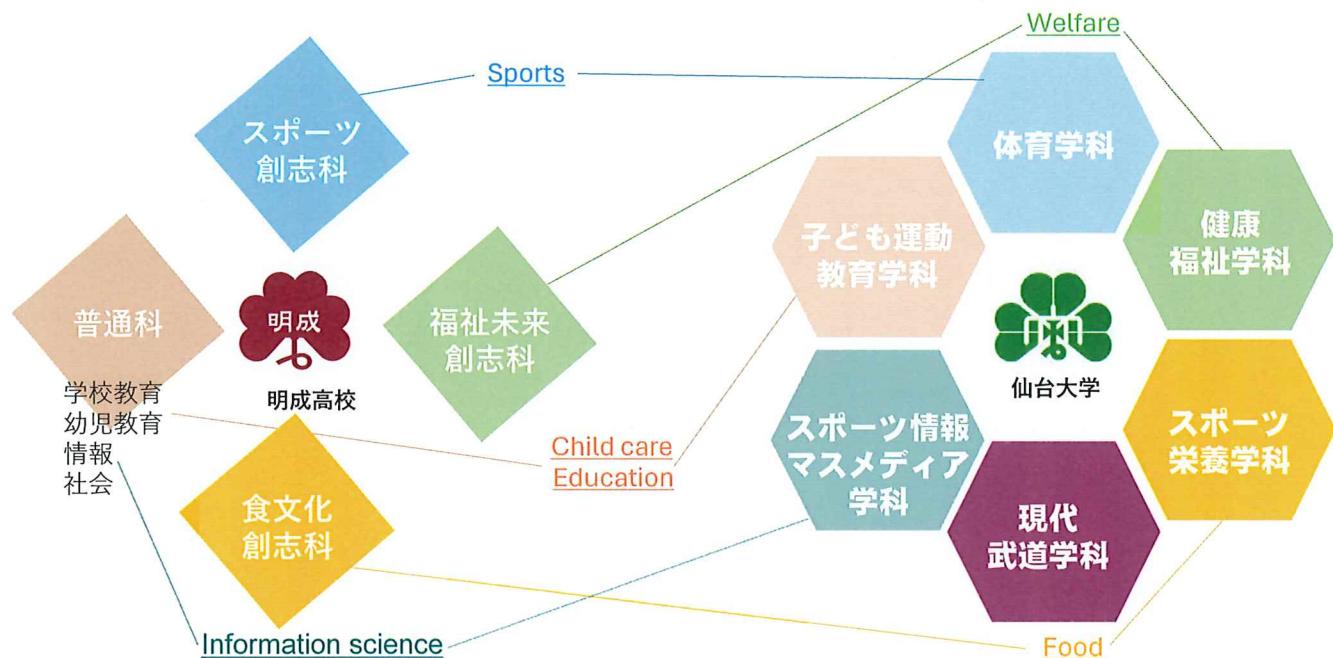


高大連携

関連する学科で構成される明成高校と仙台大学。
そのメリットを生かし、高校で高度な学びを実現しています。

- ☑大学教授陣が高校生を直接指導
- ☑大学の先端の研究施設・設備を活用した講義・探究的な学びを展開
- ☑明成からの進学者は「特別推薦入学制度」「入学会免除」

高校のどの学科からも、大学の全ての学科に進学可能です。



明成高～仙台大に進学した先輩達



現代武道学科2年

菊地 芽衣さん

スポーツ創志科
令和4年度卒業

名取市立第二中学校出身



スポーツ情報マスメディア
学科3年

齋藤 倖太さん

普通科・情報表現コース
(現普通科) 令和3年度卒業

利府町立利府西中学校出身

私は将来、警察官になりたいと考え、現代武道学科に進学しました。この学科では、柔道・剣道の初段の取得や警護・護衛などの専門的なことが学べます。また、興味のあることを追求できる環境が整っており、私は台湾の交換留学や韓国武道実習に参加しました。高校ではバスケットボールに専念していましたが、大学では留学やボランティア活動などの経験を通して、幅広い視点から物事を考えられるようになったと感じています。

中学生時代から思い描いていた野球アナリストになるという目標を達成するために、仙台大学で学ぶ道を選択しました。現在は情報戦略について学びながら、男子硬式野球部でアナリストとして日々活動を続けています。パソコンやソフトウェアを多く使用しますが、これは高校時代の学びが活きてています。卒業後は、プロや社会人チームでアナリストになれるよう、グラウンドでのアナリスト活動に力を注ぎ、より深く野球について学んでいきたいと考えています。



子ども運動教育学科4年

菊地 未夢さん

普通科・総合コース
(現普通科)
令和3年度卒業

仙台市立高森中学校出身



スポーツ栄養学科4年

青木 裕美さん

調理科(現食文化創志科)
令和2年度卒業

仙台市立中野中学校出身

子どもたちと遊んだり、運動したりすることが好きで、将来、保育に関する仕事をしたいと考えていた私は、体を動かす楽しさや年齢に応じた運動遊びを学ぶことができる仙台大学子ども運動教育学科を選びました。

子ども運動教育学科では、運動遊びを軸に、乳幼児の保育と教育、さらにピアノ実技など専門的な知識を学ぶことができます。3年生からは保育実習や幼稚園実習、施設実習を経験し、子どもに寄り添える保育者を目指すことができます。

「保育や運動遊びについて学びたい！」という方に子ども運動教育学科をお薦めします。

幼い頃から「食」に対する興味があり、調理師免許取得が出来る明成高校に入学をしました。高校では調理の基礎から学び「食の大切さ」を改めて考えさせられました。また、令和5年度より高大連携も実施され大学との交流も深まりました。現在は、栄養士・栄養教諭の資格取得を目指しています。大学では、スポーツ栄養を含め、諸先生方々からの手厚いサポートがあります。

私は、社会に出た際、老若男女に関わらず心の記憶に残ってもらえるような栄養士をまずは目指し、最終的には管理栄養士を目指しています

実学 明成高 仙台大



健康福祉学科
(令和5年度卒業)

工藤 凜さん

保健体育教諭
養護教諭

普通科・健康スポーツコース
(現スポーツ創志科)
令和元年度卒業

秋田市立御所野学院中学校
出身



子ども運動教育学科
(令和4年度卒業)

佐々木梓沙さん

介護福祉科
(現福祉未来創志科)
平成30年度卒業

名取市立増田中学校出身

現在は、小学校の養護教諭（臨時）として働いています。仙台大学では、養護教諭一種、中高保育士一種の免許を取得しました。また、高校から大学の7年間で同じ環境・指導者の下で体操競技に励むことも出来ました。

教員を目指すにあたり、「せんだい実習」や「教採塾」などに積極的に参加し、教員になるための力を身につけることができました。

同じ目標を持った仲間と高め合いながら充実した大学生活を送ることができたと感じています。

高校では介護福祉士、大学では幼稚園教諭・保育士を取得しました。現在、こども園に勤務しています。

高校での高齢者を中心とした福祉の勉強と大学で専攻した保育は、人間理解として重なる部分が多く、人と関わる仕事をする上で根幹に関わる大切なことを学ばせていただいたと感じています。

現在、一人ひとりに必要とされる支援や環境に配慮しながら、日々クラスみんなで楽しく充実した毎日を過ごせるよう頑張っています！